



QFLEX 16LS-WP

Digitally Steerable Powered Column Array Loudspeaker with 16 Independently Controlled Drivers, Integrated DSP and BeamEngine GUI Control for Life Safety Installation Applications (Weather Protected)

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蠟燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45°C 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas, Klark Teknik, Lab Gruppen, Lake, Tannoy, Turbosound, TC Electronic, TC Helicon, Behringer, Bugera, Oberheim, Auratone, Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

前書き

新しい QFlex-WP スピーカーをご購入いただきありがとうございます。

Tannoy は、重要な生命安全アプリケーション向けの費用効果の高いソリューションとして QFlex Life Safety (LS) モデルを開発しました。これは、複雑な電力消費のニーズと、実績のある QFlex シリーズの中核である高性能とわかりやすさのバランスをとるソリューションです。困難な音響環境でのクリティカルリスニングにおける Tannoy の優れた知識と音声明瞭度の遺産に基づいて、新しいモデルは最適化されたドライバー配置と改善された電流引き込みを備えており、緊急音声アラームや通信が必要なアプリケーションに最適です。

新しい QFlex 16LS コラムスピーカーは、PA/VA システムの一部として、主に大規模な交通ハブ向けに設計されています。PA/VA システムでは、ライブアナウンスから、または事前に録音されたメッセージを介して、音声メインのオーディオソースになります。これらの新しい QFlex ライフセーフティモデルは、特に音声強化を最適化することを目的としており、その結果、より手頃な価格になっています。

QFlex の耐候性 (WP) バージョンは、IP54 規格に準拠した水やほこりの侵入に対する保護を提供します。これらの強化された QFlex モデルは、ガasketで密閉されたエンクロージャ、頑丈なアルミニウムの背面パネル、グレード 304 のステンレス鋼の取り付けハードウェア、および入力コネクタと電源コネクタの密閉されたケーブルグランドの恩恵を受けています。この仕様により、QFlex は、限られた湿気やほこり/空気中の汚染物質が問題となる、より困難な環境で動作できるようになります。

使いやすい BeamEngine ソフトウェアにより、固定された垂直取り付け位置からカバレッジエリアを正確に調整できます。優れたボーカルパフォーマンスに加えて、QFlex シリーズはフルレンジの音楽アプリケーションに完全に対応しており、VNET サブウーファーと組み合わせ使用することもできます。ノード間のネットワークの実装は、標準の RJ45 プラグと互換性のある高品質の頑丈な Neutrik Ethercon コネクタと CAT5 ケーブルを介して行われます。各スピーカーには、ネットワーク上の自動ロケーション用の一意のアドレスがあります。電子機器とドライブユニットのリアルタイム診断を組み込んだシステム試運転と継続的な会場ネットワーク制御はすべて、専用の VNET ソフトウェアパッケージによって管理されます。

開梱

すべての Tannoy QFlex 製品は、梱包されて工場から出荷される前に、慎重にテストおよび検査されます。スピーカーを開梱した後、外部の物理的損傷がないか検査し、スピーカーが再び梱包と輸送を必要とする場合に備えて、カートンと関連する梱包材を保管してください。輸送中に損傷が発生した場合は、直ちに販売店にご連絡ください。各 QFlex カートンは、アレイ内の各モジュールの位置を示すようにマークされています。

モデル

モデル	モジュール
QFlex 16LS-WP	1x QFlex 8M-16LS-WP + 1x QFlex 8ST-16LS-WP + 1x QFlex ブラケット-WP + 1x QFlex16LS カバー-WP



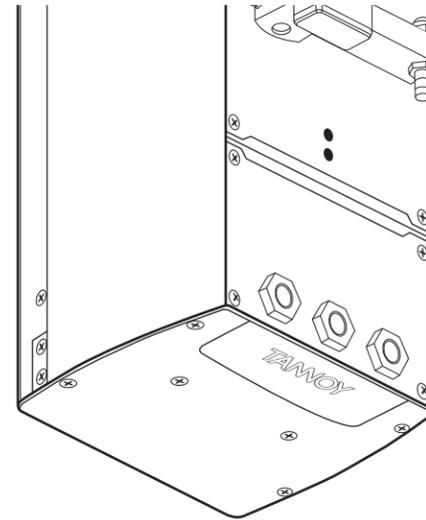
QFlex 16LS-WP

接続

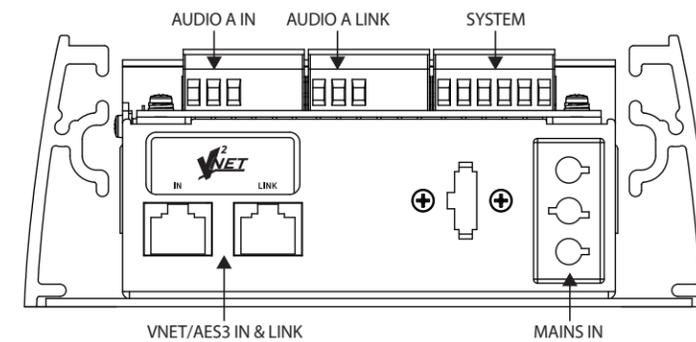
注：QFlex は、適切な資格と認定を受けた担当者によるインストールを目的としたプロフェッショナル製品です。

ケーブル管理

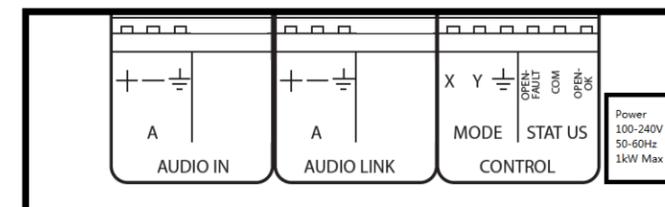
すべての接続 (AC、ネットワーク、および信号) は、QFlex 列の下部からアクセスされます。これにより、設置時に邪魔にならないきちんとしたケーブル管理が可能になります。インストールが完了すると、コネクタは表示されなくなります。接続には、フィリップスのドライバーを使用する必要がある QFlex マスターの下部背面アクセスプレートを取り外すことでアクセスできます。



プレートを取り外すと、コネクタ領域は次のようになります。



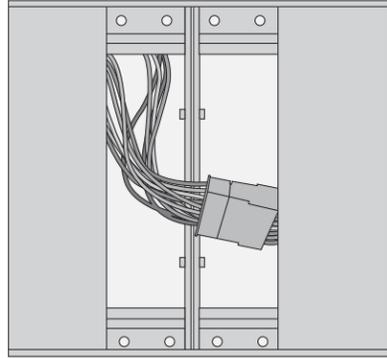
エンドビュー



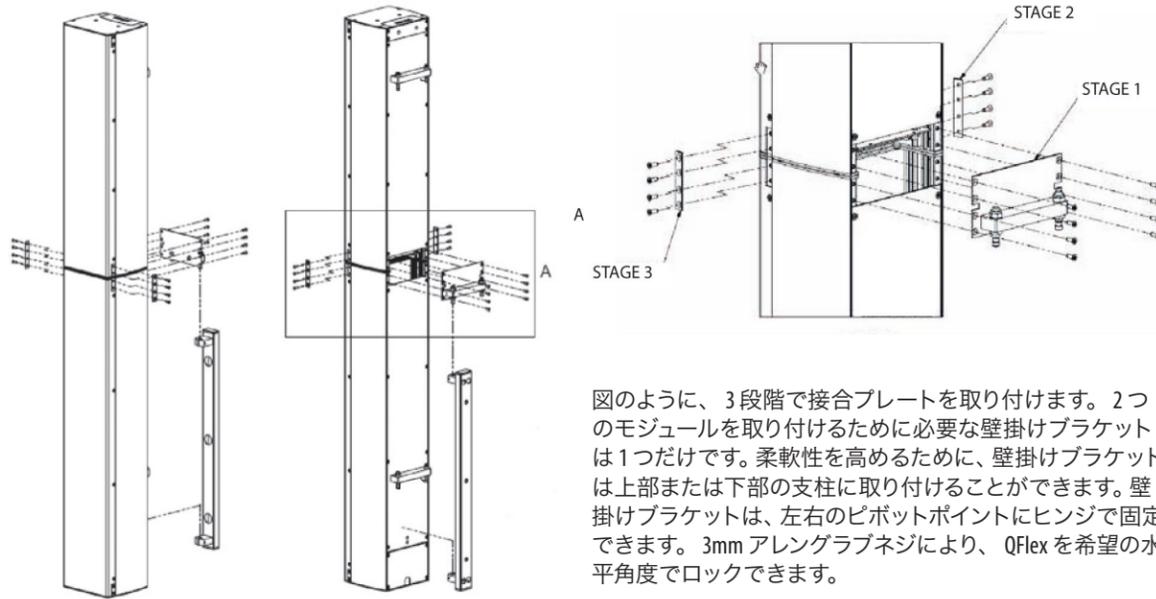
上面図

アセンブリ

各モジュールをアセンブリ領域のそれぞれの位置に配置し、わずかに離して配置します。すべての電子部品は、QFlex 16LS のマスターモジュールに収納されています。図のようにマルチピンコネクタを接続します。



以下に示すように、2つの列を揃えます。



図のように、3段階で接合プレートを取り付けます。2つのモジュールを取り付けるために必要な壁掛けブラケットは1つだけです。柔軟性を高めるために、壁掛けブラケットは上部または下部の支柱に取り付けることができます。壁掛けブラケットは、左右のピボットポイントにヒンジで固定できます。3mm アレングラブネジにより、QFlex を希望の水平角度でロックできます。

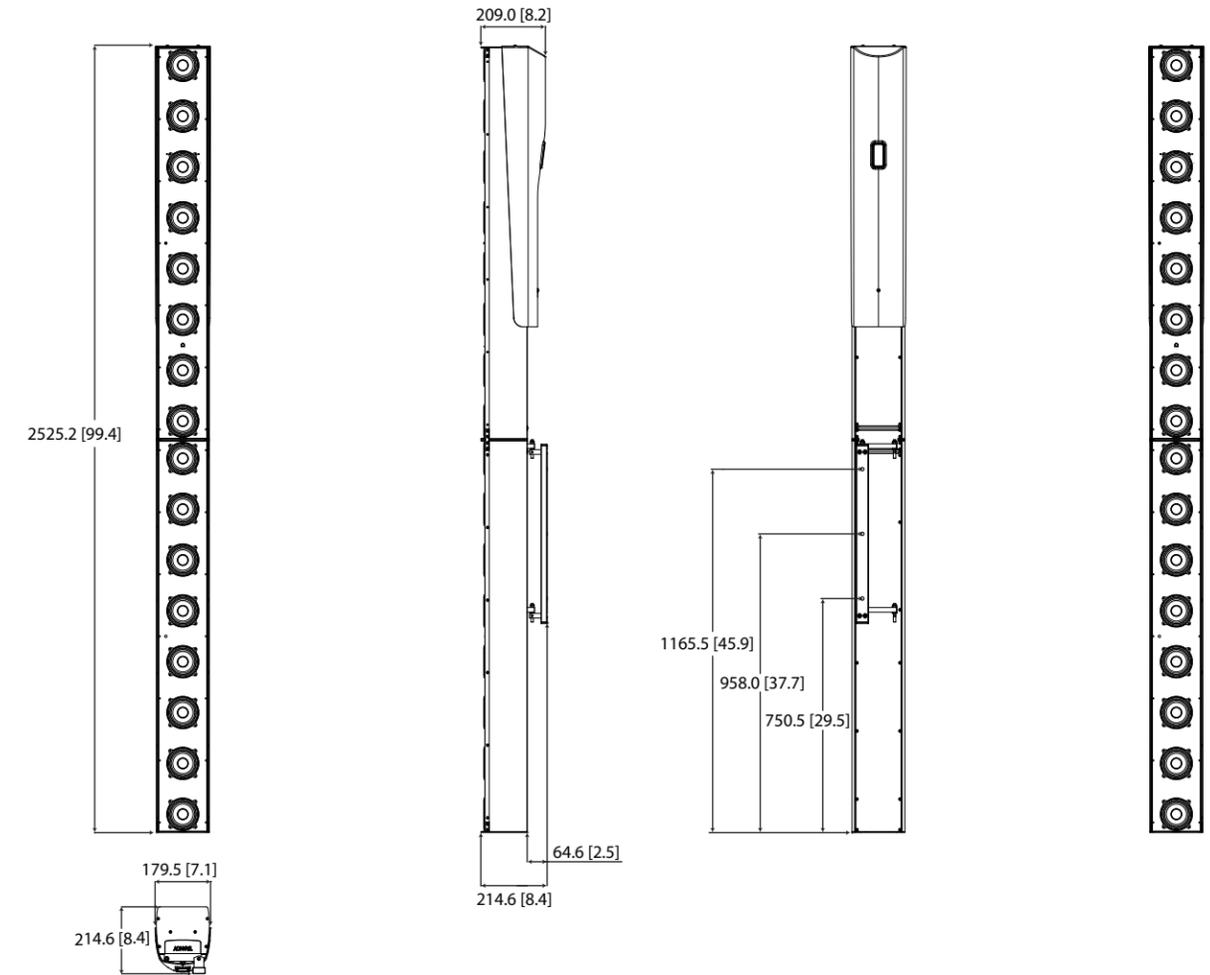
QFlex カラムの両側にヒンジポイントがあるため、スピーカーを取り付け構造に対して90度回転させることができ、入力コネクタパネルに簡単にアクセスできます。

設置者は、取り付け面がスピーカーを安全かつ確実に支持できることを確認する必要があります。疑問がある場合は、建築家、構造エンジニア、またはその他の専門家に助けを求めてください。

実装

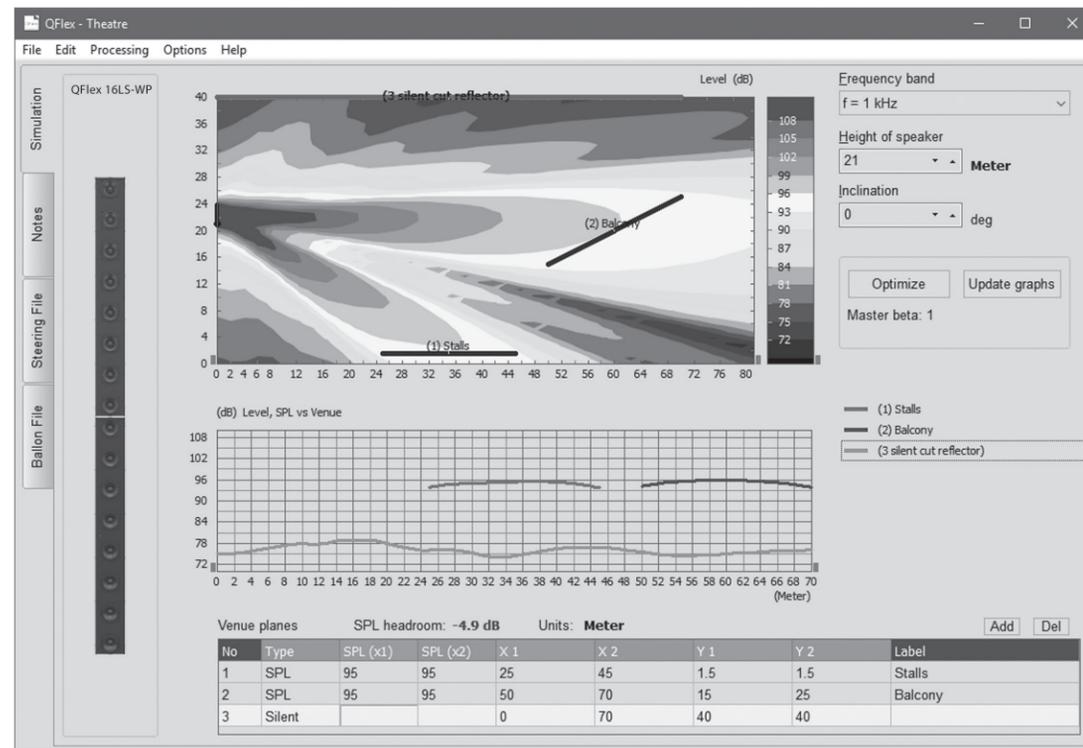
QFLEX 16LS-WP

取り付け手順と回路図については、Tannoypro.com で入手できる QFlex 操作マニュアルを直接参照してください。



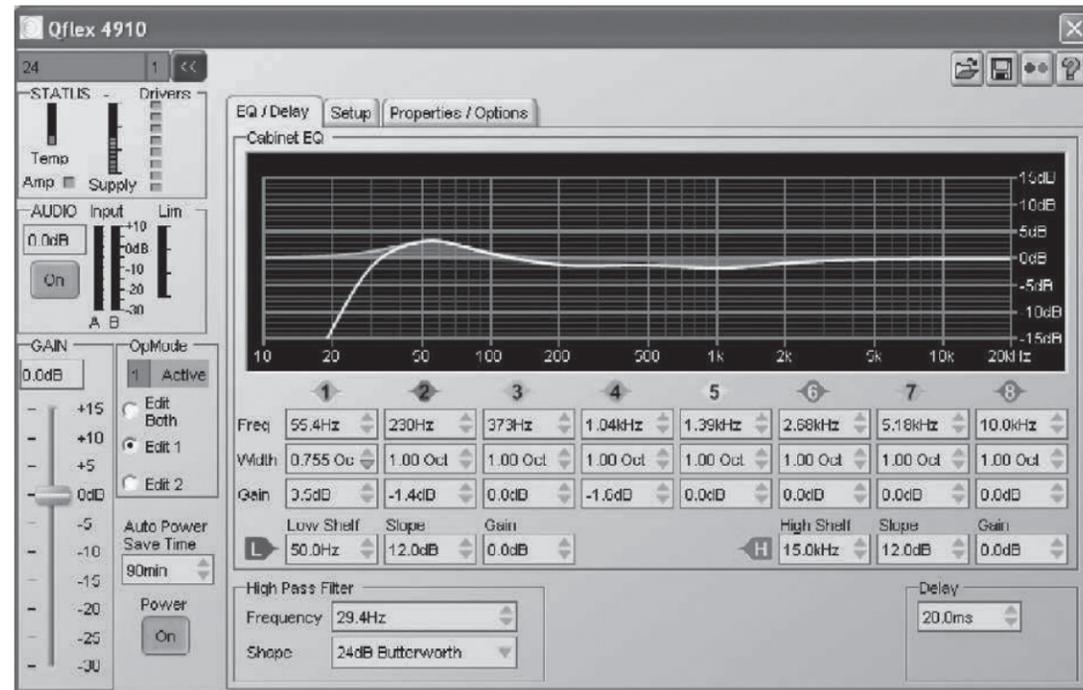
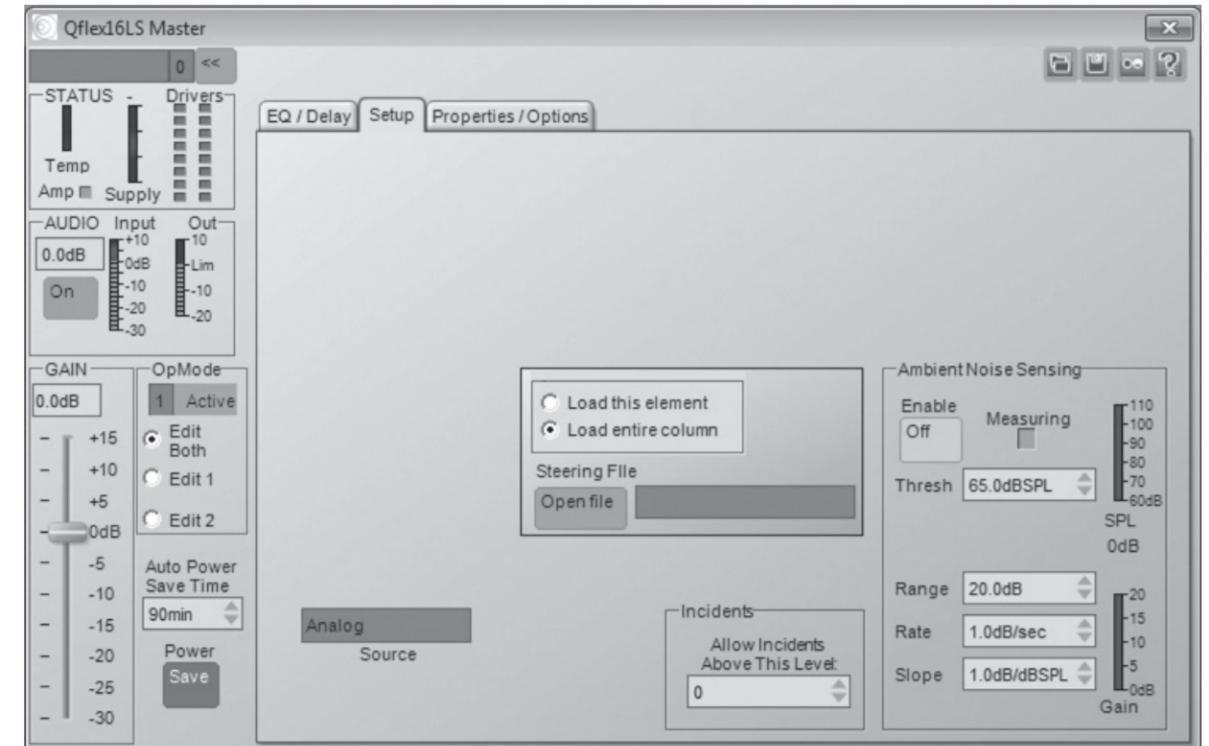
ソフトウェア

QFlex スピーカーを操作するには、BeamEngine および VNET (Podware) ソフトウェアアプリケーションが必要です。インストールと操作については、VNET と QFlex のマニュアルを参照してください。tannoy.com にアクセスして、QFlex ラインに関連するすべてのドキュメントをダウンロードしてください。



BeamEngine

周囲ノイズ検知機能



VNET (Podware)

周囲ノイズ検知機能

QFlex 16LS-WP

Configuration	
4" LF	16
アンプチャンネル数 100W (RMS) @4 オーム	16
垂直分散	5-100 度対称または非対称、単一または複数のビーム
周波数範囲	150 Hz - 15 kHz
水平分散	120 度
照準角度制限	+/- 40 度
LF ビーム管理限界	230 Hz
最大 SPL @ 100 フィート (30 m)*	99 dB
カラムの高さ	2525.2 mm (99.4")
列幅	179.5 mm (7.0")
柱の深さ	214.6 mm (8.5")
典型的な適用距離**	最大 64m (164フィート)
サンプルレート	96 kHz
オーディオ入力	アナログ & AES / EBU
重量 (ハードウェアを含む)	37.4 kg (82.5ポンド)
付属品	VNET USB インターフェース、VNET イーサネットインターフェース、VNET2-Dante ブリッジ、VNET インターフェース電源、Sentinel SM1 システムモニター、AES ブレークインボックス、QFlex アイソレーター
主電源	100 - 240 V ~ 50/60 Hz
消費電力	140 W @ 1/8 最大電力

*注: QFlex モデルの最大電力要件は 1000W です

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:

ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにいるときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

